

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(選択コース)
担当責任者	吉田 寛

**概要／方針等**

市民の健康を守る地域中核病院で、診療チームの一員として診療活動に参加することにより、医師として求められる態度・知識・思考能力・技能などを学習し、卒後研修を開始するのに必須の基本的診療能力を修得して頂きたい。

この目標を達成するための具体的な方針として、1週間ずつ2つの診療科を選択しクリニカル・クラークシップを実践してもらうとともに、週1回(計2回)の救命救急センターでの準夜帯当直実習を必須とする。

**学習目標**

**【一般目標】**

これまで学習してきた医学知識を使いこなす実践的臨床能力の涵養。

**【行動目標】**

1. 毎朝一番に受け持ち患者を診察し、バイタルサインや看護・診療記録を確認する。
2. 受け持ち患者の状態を指導医にプレゼンテーションし、診断・治療計画の作成に参加する。
3. 診療チームと患者・患者家族とで設定される治療計画の説明と同意取得に参加する。
4. 外来やベッドサイドで行われる静脈採血や末梢静脈の血管確保などの基本的手技を見学・実施する。
5. 診療チームの一員として救命救急センターでの三次救急初期治療に参加する。

テ キ ス ト	特に指定しません。
参 考 書	選択した診療科毎に貸与します。
評 価 方 法	workplace-based assessment(臨床現場での評価)とポートフォリオを用いた評価・フィードバックを行います。
その他(メッセージ等)	<p>地域医療の最前線、かつ、最後の砦として地域住民の健康を守る当院での実習は、プライマリーケアから三次救急治療まで、また、common diseaseから稀少疾患までの幅広い経験を約束します。</p> <p>医師として卒後臨床研修を開始する際に求められる基本的診療能力を身につけたい方は、是非当院で実習してください。心から歓迎します。</p> <p>なお、宿泊先や集合時間・場所などについては、後日、当院事務担当者からご連絡します。</p>

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

- 1) 具体的な実習スケジュールは、各人の選択科により個別に対応します。  
アドバンスコースの選択が決まり次第、外科の吉田寛(kan-y@surg1.med.tohoku.ac.jp)まで連絡をください。実習計画を立てます。
- 2) 週1回は当院救命救急センターでの準夜帯当直実習を行います(希望者は、深夜帯実習も可能)。
- 3) 以下が選択可能な診療科です。  
循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌科、血液内科、心療内科、小児科、未熟児・新生児科、外科、心臓血管外科、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、麻酔科、精神科、放射線科

**【実習担当指導医】**

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(循環器内科コース)
担当責任者	杉 正文

概要／方針等	
市民の健康を守る地域中核病院で、診療チームの一員として診療活動に参加することにより、医師として求められる態度・知識・思考能力・技能などを学習し、卒後研修を開始するのに必須の基本的診療能力を修得して頂きたい。	
この目標を達成するため、スチューデント・ドクターとして診療チームに加わり、クリニカル・クラークシップを実践してもらうとともに、週1回(計2回)の救命救急センターでの準夜帯当直実習を行う。	
学習目標	
【一般目標】	
循環器内科の診療における基本的な医療面接、身体診察法、検査法、診断法、治療法についての習熟度を高め、数多くの症例を通して主要な疾患についての理解を深める。	
【行動目標】	
1) 担当患者を毎日診察し、良好なコミュニケーションの下に、必要な情報を得て上級医と討論できる。	
2) 基本的身体診察、バイタルサインの測定を正確に行い評価できる。	
3) 病的心音・心雑音を正しく鑑別できる。	
4) 12誘導心電図を正しく記録し読影できる。	
5) 基本的な心エコー・核医学・心臓カテーテル検査所見を評価できる。	
6) 主要な循環器疾患の病態生理、診断法、治療計画を説明できる。	
7) 最新の診療に関するエビデンス(EBM)を検索し担当患者に適用できる。	
テ キ ス ト	特に指定はありません。
参 考 書	・ Braunwald's Heart Disease (9th Edition, Saunders) ・ Grossman & Baim's Cardiac Catheterization, Angiography, and Intervention
評 価 方 法	実習態度や口頭試問等にて総合的に評価します。
その他(メッセージ等)	地域医療の最前線として地域住民の健康を守る当院では、プライマリーケアから三次救急治療までの実習ができます。また、common diseaseから稀少疾患までの幅広い患者さんの経験もできます。 医師として卒後臨床研修を開始する際に求められる基本的診療能力を身につけたい方は、是非当院で実習してください。心から歓迎します。  なお、宿泊先や集合時間・場所などについては、後日、当院事務担当者からご連絡します。

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
【月曜日】 8:30 カンファランス 9:00 心臓カテーテル検査・治療 13:30 病棟回診(総回診) 抄読会 18:00 研修医勉強会	
【火曜日】 8:30 カンファランス 9:00 心臓カテーテル検査・治療 病棟回診 外来診療 19:00 心臓血管外科との合同カンファランス	
【水曜日】 8:30 カンファランス 9:00 心臓カテーテル検査・治療 病棟回診 外来診療	
【木曜日】 8:30 カンファランス 9:00 心臓カテーテル検査・治療 病棟回診 外来診療	
【金曜日】 8:30 カンファランス 9:00 心臓カテーテル検査・治療 外来診療	
当院の循環器内科の症例数は、東北でも屈指であり、心臓カテーテル検査を中心に実習を行います。急性心筋梗塞などの緊急症例も必ず経験できます。胸痛患者が救急車で来院し、急性心筋梗塞と診断され、カテーテル治療を行い、集中治療室に入室するまでの一連の治療行為が経験できます。また、心臓血管外科と協力し、県内唯一の経皮的動脈弁置換術(TAVI)認定施設でもあります。循環器系に興味のある方は、是非、実習に来てください。	
【実習担当指導医】	
循環器内科:杉 正文(すぎ まさふみ)	

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(外科コース)
担当責任者	吉田 寛

**概要／方針等**

市民の健康を守る地域中核病院で、診療チームの一員として診療活動に参加することにより、医師として求められる態度・知識・思考能力・技能などを学習し、卒後研修を開始するのに必須の基本的診療能力を修得して頂きたい。

この目標を達成するため、スチューデント・ドクターとして外科診療チームに加わり、クリニカル・クラークシップを実践してもらうとともに、週1回(計2回)の救命救急センターでの準夜帯当直実習を必須とする。

**学習目標**

**【一般目標】**  
外科の基本的な知識・技能・態度を修得する。

- 【行動目標】**
1. 毎朝一番に受け持ち患者を診察し、バイタルサインや看護・診療記録を確認する。
  2. 受け持ち患者の術前プレゼンテーションを行う。
  3. 診療チームと患者・患者家族とで設定される治療計画の説明と同意取得に参加する。
  4. 外来やベッドサイドで行われる静脈採血や末梢静脈の血管確保などの基本的手技を見学・実施する。
  5. 手術に助手として参加する。
  6. 真皮埋没縫合を見学・実施する。
  7. 術後の輸液量を判断できる。
  8. 診療チームの一員として、救命救急センターでの三次救急初期治療に参加する。

**テ キ ス ト** 特に指定しません。

- 参 考 書**
1. イラストレイテッド外科手術(医学書院)
  2. ～外科の要点と盲点シリーズ(文光堂)
  3. がん診療レジデントマニュアル(医学書院)
  4. トップナイフ(医学書院) など(いずれも貸与します)

**評 価 方 法** workplace-based assessment(臨床現場での評価)とポートフォリオを用いた評価・フィードバックを行います。

**その他(メッセージ等)**  
地域医療の最前線、かつ、最後の砦として地域住民の健康を守る当院での実習は、プライマリーケアから三次救急治療まで。また、common diseaseから稀少疾患までの幅広い経験を約束します。  
医師として卒後臨床研修を開始する際に求められる基本的診療能力を身につけたい方は、是非、当院で実習してください。心から歓迎します。  
なお、宿泊先や集合時間・場所などについては、後日、当院事務担当者からご連絡します。

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

- 【月曜日】**  
8:30 病棟回診  
9:30 手術  
16:30 病棟回診  
18:00 研修医勉強会

- 【火曜日】**  
8:00 抄読会(偶数週のみ)  
8:30 病棟回診  
9:30 外来診察実習および入院患者検査  
13:15 病理切り出し  
13:30 病棟多職種カンファレンス  
14:00 総回診  
15:00 術前カンファレンス  
16:30 消化器内科合同カンファレンス

- 【水曜日】**  
8:30 病棟回診  
9:30 手術  
16:30 病棟回診

- 【木曜日】**  
8:30 病棟回診  
9:30 外来診察実習および入院患者検査  
13:15 病理切り出し  
13:30 術前カンファレンス  
15:00 問題症例カンファレンス  
16:30 病棟回診

- 【金曜日】**  
8:30 病棟回診  
9:30 手術  
16:30 病棟回診

また、当院では平均2日に1件の臨時手術を行っていますので、緊急症例の診察→手術適応の決定→手術→術後管理までの一連の外科診療も実習します。

この他、週1回は当院救命救急センターでの準夜帯当直実習を行います(希望者は、深夜帯実習も可能)。

**【実習担当指導医】**  
外科: 吉田 寛(よしだ ひろし)

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(形成外科コース)
担当責任者	檜垣 仁志

**概要／方針等**

いわき地区唯一の入院可能な形成外科です。  
一部の特殊な分野を除き、形成外科全般を診療しています。

**学習目標**

**【一般目標】**

形成外科で取り扱う疾患、外傷を学ぶ。

**【行動目標】**

1. 外来診療で、患者の治療方針決定のプロセスを見る。
2. 手術に参加し、一部の助手を務める。
3. 形成外科的縫合法を見る。

**テキスト** 特になし。  
**参考書** その都度、形成医局内、図書室等の文献を指定。

**評価方法** 項目ごとに評価。

**その他(メッセージ等)** 2週間の実習では経験できない症例もあると思います。希望があれば、症例写真等でプレゼンテーションを行います。

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

回数・月日(曜日)時限 --- 項目〔内容(キーワード等)〕

- 月曜日の午前、水曜日の午前・午後、木曜日の午後は手術。  
他に、緊急・臨時手術、他診療科との合同手術もあり。
- 月曜日から金曜日の午後は外来診療。
- 火曜日と金曜日の午前は回診。

**【実習担当指導医】**

檜垣 仁志(専)、薄葉 千絵(専)、笠井 丈博 他

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(産婦人科コース)
担当責任者	本多 つよし

概要／方針等	
<p>市民の健康を守る地域中核病院で、県内有数の症例数を誇る当院の診療活動に参加することにより、医師として求められる態度・知識・思考能力・技術などを学習し、卒後研修を開始するのに必須の基本的診療能力を修得して頂きたい。</p> <p>この目標を達成するため、スチューデント・ドクターとして、産婦人科診療チームに加わり、クリニカル・クラークシップを実践して頂くとともに、将来を見据えて、積極的な態度で取り組むことを期待したい。</p>	
学習目標	
【一般目標】	
産婦人科の基本的な知識・技能・態度を修得する。	
【行動目標】	
1. 分娩に立ち合い、内診等を行い、その進行を理解する。	
2. 超音波を用いた各種疾患の診断に参加する。	
3. 尿を用いた妊娠反応検査を行う。	
4. コルポスコープにて病巣同定を試みる。	
5. 手術に助手として参加する。また、術前に尿道カテーテルの挿入を行う。	
6. 術後の観察、創処置、抜鉤等を行う。	
7. NICUとの合同カンファランスに参加する。	
8. 緩和ケア医療に参加する。	
テ キ ス ト	特に指定ありません。
参 考 書	1. 病気がみえる 産科・婦人科(メディカルレビュー社) 2. 標準産婦人科学(医学書院) 3. OGS NOWシリーズ(メディカルレビュー社) 4. 胎児心拍数モニタリング講座(メディカ社) など、いずれも貸与いたします。
評 価 方 法	workplace-based assessment(臨床現場での評価)とポートフォリオを用いた評価・フィードバックを行います。
その他(メッセージ等)	産婦人科地域医療の最前線、かつ、最後の砦として地域住民の健康を守る当院での実習は、プライマリーケアから三次救急治療まで。また、common diseaseから稀少疾患までの幅広い経験を約束します。 将来、産婦人科医師を志望される方、基本的診療能力を身につけたい方は、是非、当院で実習してください。心から歓迎します。  なお、宿泊先や集合時間・場所などについては、後日、当院の事務担当者からご連絡します。

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
【月曜日】	
8:30より終日手術	
9:00 外来診察実習および入院患者検査、退院診察等	
夕方 病棟回診	
【火曜日】	
9:00 外来診察実習および入院患者検査、退院診察等 手術(午前中のみ)	
16:00 NICUとのカンファランス	
17:00 医局勉強会	
夕方 病棟回診	
【水曜日】	
9:00 外来診察実習および入院患者検査、退院診察等	
13:00 手術	
夕方 病棟回診	
【木曜日】	
9:00 外来診察実習および入院患者検査	
夕方 病棟回診	
【金曜日】	
9:00 外来診察実習および入院患者検査	
13:00 手術	
夕方 病棟回診	
<p>当院では、この地域での緊急手術をほぼ一に行っております。従って、迅速な対応が求められる疾患の経験にはうってつけの病院と考えます。</p> <p>婦人科腫瘍の症例数は、北海道・東北地方で常に上位にランクされております。また、産科においても、合併症妊婦や重症例にも対応しております。貴重な症例も経験できることと思っております。</p>	
【実習担当指導医】	
産婦人科:本多 つよし(ほんだ つよし)	

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(耳鼻咽喉科コース)
担当者	牛来 茂樹

概要／方針等	
市民の健康を守る地域中核病院で、診療チームの一員として診療活動に参加することにより、医師として求められる態度・知識・思考能力・技能などを学習し、卒後研修を開始するのに必須の基本的診療能力を修得して頂きたい。	
この目標を達成するため、スチューデント・ドクターとして診療チームに加わり、クリニカル・クラークシップを実践してもらうとともに、週1回(計2回)の救命救急センターでの準夜帯当直実習を必須とする。	
学習目標	
【一般目標】 耳鼻咽喉科の基本的な知識・技能・態度を修得する。	
【行動目標】	
1. 毎朝最初に病棟回診を行い、入院患者全員を診察し、バイタルサインや看護・診療記録を確認する。	
2. 受け持ち患者の治療方針のプレゼンテーションを行う。	
3. 診療チームと患者・患者家族とで設定される治療計画の説明と同意取得に参加する。	
4. 外来やベッドサイドで行われる静脈採血や末梢静脈の血管確保などの基本的手技を見学・実施する。	
5. 手術に助手として参加する。	
6. 真皮埋没縫合を見学・実施する。	
7. 術後経過を判断できる。	
8. 診療チームの一員として、救命救急センターでの三次救急初期治療に参加する。	
テキスト 特に指定しません。	
参 考 書	1. 新耳鼻咽喉科学(南山堂) 2. 外来耳鼻咽喉科疾患診療のコツ(全日本病院出版) 3. めまい薬物治療(全日本病院出版) 4. 中耳・側頭骨アトラス(医学書院) など(いずれも貸与します)
評 価 方 法	workplace-based assessment(臨床現場での評価)とポートフォリオを用いた評価・フィードバックを行います。
その他(メッセージ等)	地域医療の最前線、かつ、最後の砦として地域住民の健康を守る当院での実習は、プライマリーケアから三次救急治療まで、また、common diseaseから稀少疾患までの幅広い経験を約束します。 医師として卒後臨床研修を開始する際に求められる基本的診療能力を身につけたい方は、是非当院で実習してください。心から歓迎します。  なお、宿泊先や集合時間・場所などについては、後日、当院事務担当者からご連絡します。

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
【月曜日】 8:15 病棟回診 9:00 一般外来診察実習 14:00 耳鼻咽喉・頭頸部腫瘍外来診察実習 17:00 病棟回診	
【火曜日】 8:15 病棟回診 9:00 一般外来診察実習 14:00 耳鼻咽喉・頭頸部超音波外来診察実習 17:00 病棟回診	
【水曜日】 8:15 病棟回診 9:00 手術 17:00 病棟回診 18:00 耳鼻咽喉科+放射線科治療カンファレンス	
【木曜日】 8:15 病棟回診 9:00 一般外来診察実習 14:00 耳鼻咽喉科病棟カンファレンス 14:30 耳鼻咽喉科小児外来診察実習 17:00 病棟回診	
【金曜日】 8:15 病棟回診 9:00 手術 17:00 病棟回診 18:00 耳鼻咽喉科入院患者カンファレンス	
また、当院では救急患者の受け入れもあり、緊急手術を行っていますので、緊急症例の診察→手術適応の決定→手術→術後管理までの一連の診療も実習します。	
この他、週1回は当院救命救急センターでの準夜帯当直実習を行います。	
【実習担当指導医】 耳鼻咽喉科:牛来 茂樹(ごらい しげき)	

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(小児内科コース)
担当責任者	鈴木 潤

**概要／方針等**

BSLプライマリーコースでの学習事項を基礎として、小児科の診断、検査、治療について、より専門的かつ実践的な知識と技能を習得する。診療チームの一員として診療活動に参加することにより、医師として求められる態度・知識・思考能力・技能などを学習し、卒後研修を開始するのに必須の基本的診療能力を実践の場で習得する。  
地域の中核病院における小児科医療を実際に体験し、小児科医の役割を学ぶ。

**学習目標**

**【一般目標】**

これまで学んできた小児科学の医学的知識を使いこなす実践的臨床能力を養う。

**【行動目標】**

1. 入院患者を診療チームの一員として受け持ち、指導医とともに回診して診療記録の記載や必要な処置を施行する。
2. 受け持ち患者の状態を主治医にプレゼンテーションし、診断・治療計画の作成に参加する。
3. 診療チームと患児、患児家族とで交わされる治療計画の説明と、同意取得に参加する。
4. 外来やベッドサイドで行われる静脈採血や、末梢静脈血管確保などの基本的手技を見学・実施する。
5. 当直医師について小児救急に関わり、その現状を知り、意義を考える。

テキスト 特に指定しない。

参考書 小児科教科書

評価方法 指導医による総合評価。

その他(メッセージ等) いわき地区の小児の入院を必要とする患児は、ほとんど当小児科を受診しています。小児科のプライマリの疾患を、短い期間でもより多く経験することができます。

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

月曜日	8:30 新入院カンファランス 9:00 回診 指示出す 処置 11:00 外来実習 13:30 外来実習 (専門外来の見学など)
火曜日	8:30 新入院カンファランス 9:00 回診 指示出す 処置 11:00 外来実習 13:30 外来実習 (1ヶ月検診の見学など)
水曜日	8:30 新入院カンファランス 9:00 回診 指示出す 処置 11:00 外来実習 13:30 外来実習 (予防接種の見学など)
木曜日	8:30 新入院カンファランス 9:00 回診 指示出す 処置 11:00 外来実習 13:30 外来実習 (専門外来の見学など) 17:00 抄読会
金曜日	8:30 新入院カンファランス 9:00 回診 指示出す 処置 11:00 外来実習 13:30 外来実習 (乳児検診の見学など)

**【実習担当指導医】**

小児科主任部長:鈴木 潤

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(心臓血管外科コース)
担当責任者	入江 嘉仁

概要／方針等	
<p>当院は、福島県浜通りにおける唯一の心臓血管外科施設として、地域医療に根ざした、最先端医療を提供しております。日中の診療活動のみではなく、夜間、休日の救急対応、緊急手術への対応も求められています。研修者には診療チームの一員として診療活動に参加してもらい、医師として求められる態度・知識・思考能力・技能などを学習し、卒後研修を開始するのに必須の基本的診療能力を修得して頂きたいです。この目標を達成するため、スチューデント・ドクターとして心臓血管外科診療チームに加わり、クリニカル・ワークショップを実践してもらうことは必須であります。</p>	
学習目標	
【一般目標】	
心臓血管外科の基本的な知識・技能・態度を修得する。	
【行動目標】	
1. 毎朝の病棟回診で受け持ち患者を診察し、バイタルサインや診療・看護記録を確認する。	
2. 受け持ち患者の手術適応、手術方法について勉強し、術前プレゼンテーションを行う。	
3. 診療チームが患者および患者家族と設定した治療計画の説明と同意取得に参加する。	
4. 外来やベッドサイドで行われる静脈採血や末梢静脈の血管確保などの基本的手技を見学・実施する。	
5. 手術に関しては、可能な限り手洗いをし、術野操作を習得する。	
6. 真皮埋没縫合を見学し、実施する。	
7. ICUでは心電図、各種カテテルモニタ、人工呼吸器、ドレーン・各種ライン管理を学ぶ。	
8. 心臓血管外科における末梢動静脈の露出や縫合結紮手技を学ぶ。	
テ キ ス ト 特に指定しません	
参 考 書	1. 心臓血管外科テクニクI～IV(MCメディカ出版) 2. 心臓血管外科テキスト(中外医学社) 3. Cardiac Surgery in the Adult (MC Graw Hill Medical) 4. Intensivist 心臓血管外科前編・後編(メディカル・サイエンス・インターナショナル) など(いずれも貸与します)
評 価 方 法	workplace-based assessment(臨床現場での評価)とポートフォリオを用いた評価・フィードバックを行います。
その他(メッセージ等)	<p>チーム医療を意識した各個人が協調して診療行為を行う事を学ぶ。            医師として卒後臨床研修を開始する際に求められる基本的診療能力を身につけることができる。</p> <p>なお、宿泊先や集合時間・場所などについては、後日、当院事務担当者からご連絡します。</p>

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
【月曜日】	
8:30 病棟回診	
9:30 外来見学	
16:30 病棟回診	
18:00 術前カンファレンス参加	
【火曜日】	
8:30 病棟回診	
9:00 手術(見学および参加)	
16:30 クルズス	
【水曜日】	
9:00 総回診	
9:30 外来見学	
16:30 術後カンファレンス	
【木曜日】	
8:30 病棟回診	
9:00 手術(見学および参加)	
16:30 クルズス	
【金曜日】	
8:30 病棟回診	
9:30 手術	
16:30 総括	
【実習担当指導医】	
心臓血管外科:入江 嘉仁(いりえ よしひと)	



病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(消化器内科コース)
担当責任者	池谷 伸一

**概要／方針等**

浜通り唯一の救急救命センターを持つ地域中核病院として、大学では学べない実践的臨床能力を習得して頂きたい。当院の消化器の特徴は、上部消化管、下部消化管、肝疾患、胆膵疾患と各パートに指導医を配置しており、その指示のもとに紹介急患症例を通して自分で考え、最新の知識と技能と診療態度を学習し現場体験して頂く。

**学習目標**

**【一般目標】**

内科医師として鑑別診断能力の向上と、消化器内科として各種検査手技を数多く体験し、検査意義を理解してもらう。

**【行動目標】**

1. 外来紹介／急患患者の診察、検査計画立案、各種検査の評価。
2. 各種消化器系検査の体験実習。
3. 新入院／外科消化器カンファランスの参加。担当患者のプレゼンテーション。

テキスト 特に指定しません。

参考書 特に指定しません。

評価方法 日々の記録(ポートフォリオ)をもとにした評価フィードバック。

その他(メッセージ等) 当院の基本理念である「慈心妙手」のもと大学から距離の離れた雰囲気、地域医療を体験してもらいたい。悩まなければ人は成長しない。指導医の監督下に問題対応能力を身につけてもらい、医師となる自覚と学習意欲の動機付けにつながればと思います。

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

回数・月日(曜日)時限 --- 項目[内容(キーワード等)]

月；午前：外来患者診療／消化器検査  
午後：消化器治療 新入院カンファ

火；午前：外来患者診療／消化器検査  
午後：消化器治療 17時内科外科カンファ

水；午前：外来患者診療／消化器検査  
午後：消化器治療

木；午前：外来患者診療／消化器検査  
午後：消化器治療

金；午前：外来患者診療／消化器検査  
午後：消化器治療

**【実習担当指導医】**

実習内容に応じて臨床研修担当医が対応。消化器内科主任部長；池谷伸一

病院名・診療科等	いわき市立総合磐城共立病院(整形外科コース)
担当責任者	江尻 荘一

概要／方針等	
BSLプライマリーコースでの学習事項を基礎として、整形外科の診断、検査、治療について、より専門的かつ実践的な知識と技能を習得する。具体的には、診療チームの一員として患者を受け持ち、診療記録作成、創処置、各種検査、手術助手などの実施体験を行う。 地域の中核病院における整形外科医の救急対応や、医療機関との連携について実際に体験し、地域医療における整形外科医の役割を学ぶ。	
学習目標	
【一般目標】 整形外科医に必要な基本的な知識、技能を習得するとともに、地域中核病院での整形外科医の役割を理解する	
【行動目標】	
1. 外来診療に立ち会い、整形外科患者の診察と処置(創処置、関節穿刺など)を実際に体験する。	
2. 入院患者を受け持ち、指導医とともに回診して診療記録の記載や処置を施行する。	
3. 救急外来で四肢外傷患者の初期治療(骨折・脱臼の整復、ギプス固定、創傷処理など)を体験する。	
4. 手術に助手として参加し、基本的な無菌操作、機器の使用、縫合法を体験する。	
5. 整形外科チームの一員として、検査技師、看護師、理学療法士などコメディカルとの積極的な交流を図り、チーム医療の実践を体験する。	
6. カンファランスで受け持ち患者の報告を行い、プレゼンテーションの方法を学習する。	
テキスト	特に指定しない。
参考書	標準整形外科学 第12版／松野丈夫他総編／医学書院／2014 図解四肢と脊椎の診かた／Hoppenfeld S(著)・首藤 貴(訳)／医歯薬出版／1984 整形外科医のための神経学図説-脊髄・神経根障害レベルのみかた, おぼえかた／Hoppenfeld S(著)・津山直一(訳)／南江堂／2005 整形外科プライマリケアハンドブック改訂第2版／片田重彦・石黒 隆著／南江堂／2004
評価方法	指導医による総合的評価。
その他(メッセージ等)	・当院の整形外科年間手術数は、1,600件以上で東北トップクラスです。また、大学病院以外で四肢全関節の専門医が揃う病院は稀少で、プライマリ・ケアから三次救急まで、局麻手術から組織移植まで幅広く経験できます。 ・無料宿舎と駐車場完備。昼食用意あります。

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
月曜日	8:00 術前・術後カンファランス 8:30 整形医局会(業務連絡) 9:00 手術実習、外来実習
火曜日	8:00 病棟回診 9:00 手術実習、外来実習
水曜日	8:00 病棟回診 9:00 病棟処置・検査実習 13:00 脊椎検査見学 18:00 抄読会 18:30 薬剤・医療機器説明会
木曜日	8:00 病棟回診 9:00 手術実習、外来実習
金曜日	8:20 リハビリテーションカンファランス 9:00 手術実習、外来実習
※第1週目の月曜日は、7時50分までに総合医局に集合して下さい。指導医が迎えに行きます。	
【実習担当指導医】	
江尻荘一／福島県立医科大学地域整形外科支援講座/手外科・マイクロサージャリー・外傷	

病院名・診療科等	BSLアドバンスコース・いわき市立総合磐城共立病院(麻酔科コース)
担当責任者	赤津 賢彦

概要／方針等	
市民の健康を守る地域中核病院で、プライマリーコースの基礎の上に、麻酔、集中治療の実習を行い、実践的な知識、技能、態度を身につける。この目標を達成するため、スチューデント・ドクターとしてクリニカル・クラークシップを実践してもらう。	
学習目標	
【一般目標】 手術侵襲や各種痛み疾患ならびに急性臓器機能不全に対応できる知識・技能を身につけるため、麻酔科診療・集中治療の現場を経験し、理解する。	
【行動目標】	
1.麻酔薬、循環作動薬の基本的な投与法を説明できる。	
2.気管挿管を見学・経験する。使用する器具の理解を含める。	
3.硬膜外・脊髄くも膜下麻酔法を見学し、利点・欠点を説明できる。	
4.麻酔におけるチーム医療に参加する。	
5.術後鎮痛における区域麻酔・硬膜外持続注入とオピオイドの持続静注法について説明できる。	
6.人工呼吸器の基本的な使用法を見学、説明できる。	
7.患者の状態に合わせた輸液を計画し、説明できる。	
8.症例検討会に参加する。	
9.ベッドサイドエコーの基本を理解する。	
テ キ ス ト 特に指定しません	
参 考 書	1. Miller麻酔科学 2. Winnie腕神経叢ブロック 3. Basics ofAnesthesia, 5th(2006)
評 価 方 法	症例レポートの発表を行い、ポートフォリオ、出席・実習態度等を含め、総合に評価・フィードバックを行います。
その他(メッセージ等)	県内有数の症例数です。地域医療の最前線、かつ、最後の砦として地域住民の健康を守る当院での実習は、有意義な研修になると思います。 なお、宿泊先や集合時間・場所などについては、後日、当院事務担当者からご連絡します。

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
【月曜日】 8:15 症例カンファランス 8:45 麻酔:手術にて 16:30 病棟回診	
【火曜日】 8:00 抄読会 8:15 症例カンファランス 8:45 麻酔:手術にて 16:30 病棟回診	
【水曜日】 8:15 症例カンファランス 8:45 麻酔:手術にて 16:30 病棟回診	
【木曜日】 8:00 ミニレクチャー 8:15 症例カンファランス 8:45 麻酔:手術にて 16:30 病棟回診	
【金曜日】 8:15 症例カンファランス 8:45 麻酔:手術にて 16:30 病棟回診	
当院における麻酔科管理件数は、県内有数です。	
【実習担当指導医】	
麻酔科:赤津 賢彦(あかつ まさひこ)	